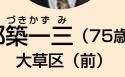


住民福祉と まちづくり





(75歳)

成瀬町長 所信表明

欠員となっていた議員が決まった。

町長選で当選した成瀬敦町長(61歳)は、6月議会開会日に所信を表明した。

成^{tz}a 瀬^{tt} **敦**ల్ల్ 町長



持続可能な町政運営を進めてまいります。 を密にしながら、行政改革の魅せる化を図り 進め、国や県はもとより隣接する市とも連携 まずは人に関わるソフト面、文化面の充実を り、人こそが将来へつながる大切な財産です も未来も、そして町政も、まずは人から始ま ある幸せな町の実現を目指します。 身近なまちづくり」をスローガンとし、 町の基本は人です。防災も暮らしも、 町民の皆様とともに、全力で取り組む所存 前進継続」「幸せ町づくり」「出会いのある コミュニティ活動の推進、人材の育成など

副町長

に責任の重さを痛感しています。

せていただき、身の引き締る思いと同時

この度の町議会議員補欠選挙で当選さ

副町長は外部から登用

ますようお願いいたします。

でありますので、ご理解とご協力をいただき

幸田町

前社会福祉協議会 常務理事兼事務局長大竹広行氏(62歳)が登用された。



をお願い申し上げます。

今後とも皆様の心からの御支援ご指導

ています。

恵見を行政に反映させて行きたいと考え

今後も、車座集会を開催して、皆様の

きました。

ンツク大会等、子ども達を対象にやって

私は住民福祉の為に泥リンピックやポ

町づくり」の実現のため、町長の補佐役とし の重さを痛感しています。 て、微力ではございますが誠心誠意努力して 成瀬町長の進めるスローガンの一つ「幸せ

議会の同意により副町長に選任され、職責

町政の発展に全力を傾注いたします。 まいりますと同時に、全体の奉仕者として、



一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、 町民の声や自身の考え方をもとに、町長や 教育長などの方針を問うものです。

質問者	件名	頁
酒向 弘康	1 車載カメラの設置補助金制度を 2 「老人クラブ」の加入率は	6
伊藤宗次	1 日暮れ腹へり事なかれ行政だ 2 成瀬町長は前町長のコピーか	7
中根 久治	1 三ヶ根駅に日利用公共駐車場を 2 三ヶ根駅西口の再整備を	8
水野千代子	1 大人も参加できる子ども食堂を 2 マンホールトイレの設置を 3 ICT活用マイレポの取り組み	9
丸山千代子	1 非核平和宣言など町長公約は 2 小中学校教室にエアコン設置を	10
稲吉 照夫	1 充実した部活動を 2 子ども会活動の見直しの考えは	11
足立 初雄	1 監視・補修活動に資金援助を 2 町民に親しまれる町史の刊行を	12
池田 久男	1 消防本部のテラス化とは 2 住民広場の設置を	13

※3件目以降の質問は、要約を掲載しています。

●平成30年7月26日 幸田町 議会だより

質問者、 議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。 般 問 質 事

答弁者それぞれ3分以内の制限時間。